

三中だより

令和7年6月24日発行
門真市立第三中学校
校長 杉井 信夫

【学校教育目標】

〈心を磨く〉
感じる心、思いやる心を持ち、物事を多角的・多面的に考え、誠実に生きる生徒の育成
〈知性を磨く〉
意欲をもって積極的・主体的に学び、深く考え、行動する生徒の育成
〈身体を磨く〉
元気で、粘り強く、そしてたくましく社会を生きぬく生徒の育成

【令和7年度の重点目標】

- ① 積極的・主体的に学び、深く考え、行動する（生徒も大人も）
- ② 主体性の土台である安心・安全な学校環境をつくる（生徒も大人も）

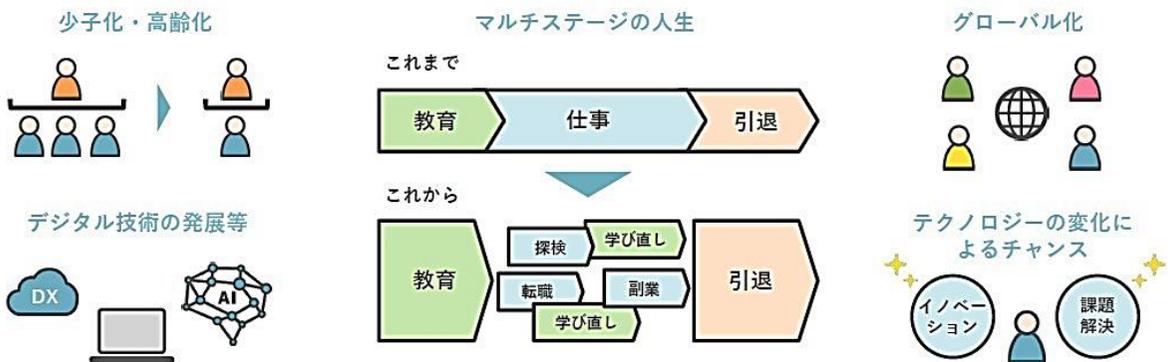
時代が求める人間性 生徒集会より

6月の生徒集会は最初に問題を出しました。

（質問）あなたは、自分のアイデアで大きな問題を解決した経験はありますか？文章で記述してください。

さて、生徒の皆さんならどんなことを文章にしますか？また、先生方はその文章をどんな視点で採点しますか？

これは、民間企業の就職活動用のエントリーシートで出される質問です。中学生の皆さんは高校入試の時に「自己申告書」を書き自分をアピールしますが、大人が就職活動をするときには同じ様に「エントリーシート」というのを書きます。この質問には、実際に自分のアイデアで問題を解決した経験がある人は簡単に答えることができます。でも、そうでない人にとっては、何を書いたらいいか悩む質問だと思います。この質問からわかるように、今多くの企業で求められる人材は、「決められた仕事をやることができる」受け身の人物よりも、「企業の目標を達成するために、自分は何ができるかを、柔軟に広い視野で考え、実行できる」主体性のある人物と言えます。



このような人物が求められるのは理由があります。今、日本の社会はマラソンの折り返し点のような転換点をむかえています。そして、折り返した先にどんなゴールが待っているのか誰も予想ができません。そんな予想ができない時代をアイデアで乗り越えられるような人材を採用しないと企業の未来が危ういのです。

今の日本の社会における、大きな変化はいくつかあります。一番大きな変化、それは、日本の人口が急激に減

っていることです。50年後、日本の人口は9000万人を下回るとも言われています。しかも、その後も少子化・高齢化が進み、働ける人はどんどん減っていきます。大変深刻な問題です。

次に、デジタル技術の発展です。AIは仕事を手伝ったり、質問したらすぐに答えを出してくれます。ロボットはレストランで注文された物を運んだり掃除をしたりしています。今こうしてオンラインで集会ができるのもデジタル技術のおかげです。デジタル技術はこれからも加速度的に発展するでしょう。

そして、グローバル化です。インターネットの世界に国境はありません。AIが通訳してくれるので言葉の壁もなくなってきました。外国の人と一緒に仕事をしたり、外国に移住して仕事をするのも普通のことになりました。

また、このようなテクノロジーの変化は社会に新たなチャンスを生んでいます。AmazonやUberといった新しいビジネスモデルが創られました。他にも、リモートワークやフリーランスのように働き方が変わったり、個人や中小企業が世界市場に直接参入したりしています。

これまでの人生は、学校で教育を受けてから、会社などで仕事を始め、定年退職まで一つの仕事で働くのが一般的でした。今はマルチステージといって、例えば会社勤めをしながら副業をしたり、学び直しをして仕事を換えたり、起業したり、ボランティア活動をしたりと、様々なステージを組み合わせながら、生涯にわたって活動できる時代になりました。今は未来の予測が難しい時代ですが、その一方で、いつでも自分次第で大きな幸せをつかむチャンスあふれる時代でもあるのです。

さて、学校においても、読み・書き・計算などの基礎的な知識や技能が重視される一方で、これらを活用できる主体性を持った人を育てられるかが問われています。最近ではニュースでもこのような議論をされているのを見かけます。つまり、知識として頭の中で知っているだけでなく、学んだことの良さや効果を実感して、その上さらに、自分自身の行動で表現できるところまで進む必要があるのです。このような力を、実際に授業の中で具体的にするのが「主体的・探究的な学び」です。

三中の先生方は皆さんがそのような時代を生きていけるように、そして、授業が今まで以上に充実するように学び続けています。子どもも大人も「積極的・主体的に学び、深く考え、行動する」ことを時代が求めています。

3年生修学旅行 5月27日～29日

修学旅行は長野県飯田市方面に行ってきました。1日目は民泊で、グループごとに分かれて農家の方の自宅で一泊過ごしました。田植えの手伝い、リンゴの摘果作業、大きな草刈り機の操作、道なき道を行く山菜取り、鹿肉の処理など体験ができたようです。農家の方のご家族、小さい子どもやペットとも楽しい時間を過ごせたようで、別れるときに「また来ます!」とハグをしているグループもありました。

2日目は選択別体験で、アップルパイとリンゴジャム、ブルーベリージャムとリンゴの摘果作業、バウムクーヘン、五平餅から選んで作りました。リンゴジャムグループに入りましたが、あれだけ大量のリンゴをひたすらすりおろす経験は初めてでした。「もうムリ!」と言いながらも、どのグループも最後までやりとげました。

3日目は野外の選択別体験で、溪流釣り、ラフティング、マウンテンバイクから選びました。溪流釣りグループではひざ下まで川に入って釣りをしました。周りの生徒たちが1匹、2匹と魚を釣り上げる中、私とY先生は0匹で完敗でした。

普段はできない貴重な体験と、思い出ができた修学旅行でした。また、行く先々で「良い生徒さんたちですね。」と褒められました。挨拶ができること、礼儀正しいコミュニケーションがとれること、身だしなみが整っていることは三中生の良いところであり、強みだと感じました。

〈裏面に続きます〉



熱中症を予防しよう

熱中症は誰もがなる可能性があります。日頃の熱中症対策を心がけましょう。

- 【規則正しい生活】 朝食・昼食・夕食をしっかり食べて、欠食をしない
バランスの良い食事をとる
十分な睡眠をとる
- 【こまめな水分補給】 のどが渇く前に水分を補給する
- 【暑さを避けること】 日傘や帽子を着用し、日陰を歩く
気温が高い日や湿度の高い日は、危険度を確認し、適切に冷房や扇風機を使う
- 【暑さに備えた体づくり】 適度に運動し、体を暑さに慣らす



部活動の結果 おめでとうございます！

「ソフトボール部」 北河内大会 第3位

「卓球部」 門真大会 準優勝 松岡さん 第3位 林さん

「男子テニス部」 門真大会 準優勝 東海・岩本ペア 第3位 高辻・濱元ペア

【お知らせ】

本校の英語科 谷川先生は、今年度の1年間、大阪府教育センターで英語の授業法に関する専門的な研修を受けています。その研修の中で、定期的に三中に戻り実施研修を行います。主に2年生において1学期・2学期・3学期の計3回、1単位(unit)の授業を行う予定です。

7・8月の行事予定

- 7月1日(火) 社会科用語集販売
- 2日(水)~4日(金) 国語絵本の広場
- 4日(金) 3年生進路ガイダンス
- 7日(月)~14日(月) 三者懇談
- 14日(月) 3年生租税教室
- 15日(火) 各種委員会 3年生アルバム個人写真撮影
- 17日(木) 評議会
- 18日(金) 終業式 生徒集会
- 8月9日(土)~15日(金) 学校閉庁日
- 26日(火) 始業式
- 27日(水) 3年実カテスト②

